

「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」

2015年度の募金による「音の出る信号機」設置のご報告

## 「音の出る信号機」贈呈式&渡り初め

2015年の「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」で皆様からいただいた募金総額は505万7,386円。この募金で音の出る信号機を新たに3基設置することが出来ました。設置場所は、広島市中区西白島町の「長寿園南館口交差点」、広島市中区千田町の「日赤原爆病院前交差点」、尾道市美ノ郷町「美ノ郷交番前交差点」です。10月12日(火)に広島県警への「贈呈式」を行い、午後には稼動。「白島駅・長寿園南館口」で河村アナ・中根アナと共に、地元の目の不自由な方や視覚障害者団体の役員の方々「渡り初め」を行いました。

チャリティ・ミュージックソンの音の出る信号機の寄贈は合計20基となり、県民の皆様からいただいた募金の総額は3400万円を超えました。なお、今年度も「RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソン」は11月1日に募金スタート、12月24日～25日は、公開生放送を含む24時間特別番組で皆さまにご協力呼びかけます。



■ 渡り初めの様子「JR白島駅・長寿園南館口交差点」



■ 新たに設置された長寿園南館口交差点交通量が多く、JRやアストラムライン、南北のバスなど視覚障害者の方たちの利用頻度も多い白島に設置。



■ 贈呈式 RCC野崎局長から県警本部交通部宮尾部長に目録を贈呈。



■ ラジオカー中継で地元の目の不自由な方に思いを語っていただきました。

今回の3基の設置により、  
広島県内に音の出る信号機は、計306基となりました。  
RCC ラジオ・チャリティ・ミュージックソンでは、  
20基の音の出る信号機の設置となりました。

